



図書館だより

目 次

医学部創立20年・分館創立15年……………	1～2	平成4年度附属図書館統計……………	9～10
壁のない図書館……………	2～3	第3開架閲覧室の新設について……………	10～11
図書館利用の面白さ……………	3～4	自己点検・評価に係わる報告書等の 閲覧コーナーの設置について……………	11
平成4年度購入大型コレクション……………	4	分館ニュース……………	12
全国共同利用図書資料(大型コレクション) の紹介……………	5～6	記念文庫他……………	12～14
CD-HIASKの使い方……………	6～9		

医学部創立20年・分館創立15年

高島 庸一郎

平成5年9月29日に愛媛大学医学部は創立20周年を迎えました。昭和48年秋、入学したばかりの医学部第1期生は、重信キャンパスでやっと基礎校舎の鉄骨が上まで組上り、半分くらいセメントの入った建築現場で、重信キャンパスの構想など私の説明を聞いてくれました。その時、重信キャンパス整地以前からあった神社の森が、唯一の緑として建築中の建物のすぐ西に茂っておりました。創設時の須田正己医学部長は、「諸君が臨床へ進むころには、立派に附属病院もできている。この森の前には医学部図書館も建設される予定で安心して勉学するように」と、説明されていたのがつい昨日のように思い出されます。

愛媛大学附属図書館医学部分館は、「図書館だより」第5号・第6号に須田正己医学部長、小林譲分館長からそれぞれ紹介されているように昭和53年4月13日(正式の愛媛大学附属図書館医学部分館としては10月)からで発足して15年、将来西側への増築の夢を持ったまま、器こそ変わっていませんが内容は膨れ上

がり、時代の進展とともに大きく発展してきております。言い換えれば、分館容積はパンク寸前と言っても過言ではありません。

もっとも基礎校舎の一部完成以前、松山市堀之内の旧衛生研究所時代から図書雑誌など図書情報の準備がなされ、重信キャンパスの基礎校舎の一部完成時の昭和49年11月より医学部図書館(医学部学務課図書係)として産声をあげ、実際に利用されていたことも付け加えさせていただきます。

古い貴重な図書資料を整理保管し、必要に応じて一寸やっかいな手続きの後、閲覧させる図書館から、気軽に利用でき、図書雑誌をひもとく勉強の場の図書館になり、現在は莫大に膨れ上がった情報サービス中心に変遷しつつあります。

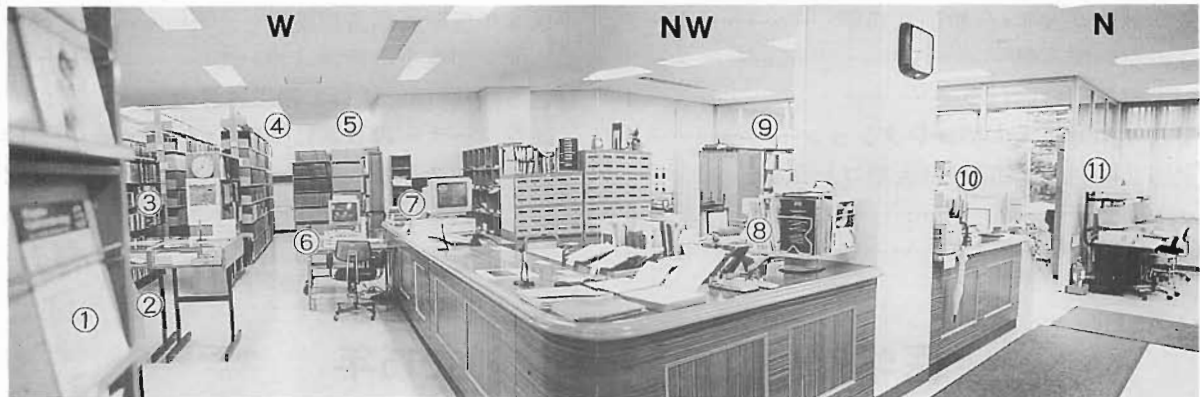
医学部分館2Fの閲覧室の片隅(実は2Fの丁度中心なのですが)から広角レンズで眺めると(写真)、オンライン利用者用目録端末、日本の「JOIS」、「NACSIS-IR」とアメリカの「DIALOG」によるオンライン情報検索、CD

-ROMによる医学関連文献の検索および図書館間相互貸借(ILL)などの窓口(ウィンドウ?)が並び、最近のシステムは随分便利になりました。CD-ROMによる検索は利用者が多く、ライン・ビジューです。そして医学部では、来年春計画されている看護学科の新設とともに、図書・雑誌の増加の必要があり、以前からの拡張計画の必要性が切迫して来ています。

さらに、21世紀に向けての「電子図書館」

的な便利なシステム—すなわち座右のコンピュータ端末のキーを叩けば必要なup to dateの情報を誰もがon timeで入手することのできる日もすぐ間近に迫っていますが、反面、図書館に腰をおちつけて、電話の呼び出しから解放されてゆっくり本と取り組むこともまた妙味あるひとときではないかと思えます。

(たかしま よういちろう 医学部分館長)



医学部分館2F中央より西～北を眺める

- | | |
|----------------|--------------------------|
| ①学術カレント雑誌 | ⑦閲覧システム端末 |
| ②新着雑誌 | ⑧資料(国内医学図書館雑誌目録等) |
| ③参考図書 | ⑨オンライン情報検索 |
| ④製本雑誌(~1992) | ⑩図書館間相互貸借 |
| ⑤書庫へ | ⑪CD-ROM(MEDLINE, 医学中央雑誌) |
| ⑥オンライン利用者用目録端末 | |

壁のない図書館

外村弘臣

学術情報センターを中心とする我が国の学術情報ネットワークの整備により、利用者はいながらにして、どこの大学図書館からでも均質の学術情報を即時に入手できるようになった。当初は図書整理業務の合理化から始まった共同目録作業の段階から、平成4年4月のILLシステム(図書館間相互貸借システム)の運用開始を契機に、利用者の共同利用を強く意識した方向へと移行しつつある。平成6年度より構築に着手する学術雑誌目次速報データベース事業なども、現状では国内学術雑

誌の検索手段が“国立国会図書館・雑誌記事索引(冊子体)”くらいしかなく、しかも数か月のタイムラグがあるので、軌道にのれば大学図書館の参考業務にとって強力な助っ人となるであろう。

本学附属図書館では、平成5年度補正予算で本学学内LANが整備されるのを機に、学部学生 of 共通基礎教育科目“情報科学”実習用の教育用端末を図書館内にも設置する予定である。さらに、平成6年度以降に計画されている附属図書館の将来構想では、図書館と総

合情報処理センターを新建物中に併設し、双方の利点を活かすことで全学のコンセンサスを得ている。学内LANと図書館の関係はややもすればOPAC(オンライン利用者目録)の提供だけが目立ちがちであるが、学内LANへの参画に際しては図書館側からのみの発想を脱却して、全学的視野にたったものでなければならない。

学内LANの完成により、研究者は図書館に足を運ぶことなく、いながらにして研究室の端末から全国の大学図書館の蔵書を検索することが可能となる。さらに、いちいち学内掲示板を見に行かなくとも、来館中の学生が図書館の端末で、電子掲示板を呼び出して休講の情報や試験の情報を得るようなことも近い将来可能となるであろう。利用者は端末さえあれば、どこからでもいつでも図書館にアクセスすることができるし、計算機センターの計算機にアクセスすることが可能である。いわゆる“壁のない図書館”の実現である。

これまでの図書館利用は、あくまでも図書館という場が必要であった。今後は、研究室の端末から学内LANを介して大学図書館へ、

さらに学術情報センターのデータベースへと、利用者は図書館を意識せずにアクセスできるようになる。

それでは、従来参考業務の中心であった図書館資料提供の仕事は不要になるのであろうか。現代はサーチャーの時代と言われ、ややもすれば代行検索が参考業務の大半を占めるように思われがちである。しかし情報検索はあくまでも参考業務の手段にすぎず、多岐にわたる各種データベースに精通し利用者の様々な要求に応える参考業務の本質は変わらないであろう。利用者、ことに研究者は専門主題の専門家ではあっても、必ずしも情報検索の専門家ではない。オンライン検索やCD-ROM検索など、利用メディアは多岐多様に変貌を遂げつつあり、図書館員の存在は以前にも増して重要である。大学の教育研究効率を高めるために、今後はいわゆる司書業務の枠を超えた、しかも単なるサーチャーに止まらない教育研究支援の責務を果たして行く必要があるであろう。

(とのむら ひろおみ 附属図書館事務部長)

図書館利用の面白さ

—大学時代のキャンパス生活の追憶から—

王 璋

私が図書館と深く関わり、現在のようにほとんど毎日欠かすことなく、図書館に行くことになったのは、大学に入ったときからである。1978年、中国は周知のように、日本での“安田講堂事件”というような学生運動のみならず、労働者のストライキなどで全国に混乱を巻き起こしたあの“文化大革命”の徹底的終了を宣言し、全国に経済改革開放政策を実施した。教育システムにおいては、小学校から大学まで、根本的な改革を行ってきた。

特に、大学は、“文化大革命”中には少数権力者のコネに濫用された不正な推薦入学の旧体制を廃止し、現在のように、日本のセンター試験の形で全国統一大学進学試験を遂行し

た。そのおかげで、古里の最も近い福建省廈門市にある廈門大学に合格し、入学することができた。

廈門大学は、中国では非常に珍しく、すぐ海の辺にあり、5月から10月にかけて毎日海水浴ができるといったような安らかな環境に恵まれ、中国の大学では景色において最も素晴らしいといえる全国重点大学である。全国重点とは言え、しかし、あの時、12、13年間も全国統一入学試験を行っていなかったため、私のような当期高校卒業の17、18歳から、なんと39、40歳まで、1世代の差もあるいろいろな年齢層の若者が、全国で何百万、何千万以上のひとがいきなり大学の門をくぐった

のである。

大学側はできる限りの努力をしてきたが、とても貧しかった当時には、教室が足りなく、構内施設も簡陋であった。教科書がほとんどなく、担当の先生は、専門関係の先生達が入手できた最新情報と知識を論議検討の上でまとめて書いたものをわれわれ学生に教えて下さった。しかし、参考書はただ図書館に二、三冊しかなかった。それ故、非常に狭い大学の図書館は、いつも大勢の人々であふれかえていた。沖縄よりずっと南のところであるにもかかわらず、大陸の真冬の朝は決して暖かいものではなかった。その季節でさえ、朝8時の図書館開館時刻の1時間前に、数少ない参考書を手にいれ、より早く読むために、もうすでに大勢の学生は玄関の前に並んでいた…

大学卒業後、大学に残り教師となった同級生から手紙が届いた。今の大学図書館はとても立派に建て替えられ、広くきれいになった。様々な近代的な施設が整備されており、大型のコンピューターから、誰も便利に利用できるパソコンなども多く取り付けられている。われわれの時のような混雑した閲覧室で窮屈に勉強することもなく、いろいろな教科書、参考書なども多量に購入されており、もう“玄関行列”の必要がなくなった。しかしながら、現在でも図書館は、運動場、体育館と並び、大学の中で数少ない学生の集まる中心場所の一つであり、激しい学術的討論、いい放題の雄弁大会、新しい作品の発表、芸術アーケー

ド、写真コンテストなど多種多様に行われている。また、意気投合の若い二人が、そこに、心心相映、仲むつまじい風景も少なくなかったとも、教えてもらった。

日本に来て、図書館がとても重視されており、その充実さと普及程度に大変感心した。先日、南予の宇和町に行ったとき、思わず図書館に入って、驚いた。このような“田舎”なのに、これほど多い書籍、雑誌の所有をみて大いに感動した。大学の図書館も、勿論、数え切れないほど本があり、また、以前に詳しく紹介して頂いた全国の大学及び学内の図書情報の交流交換ができる情報ネットワークなど様々な先進的な機能が運営されている。これらを利用することができ、本当に幸いと存じる。

私は、この5年間に、大学時代と同じように、かなりの時間を図書館で費やしており、文献資料を検索したり、情報収集を行ったり、また新聞、雑誌を読んだりしてきた。文献収集は自分の研究に不可欠なことであり、新聞を読むことは、知らず知らずのうちに趣味となった。これは、私にとって、日本語、英語の勉強と社会知識、特に日本社会における政治、経済、文化、スポーツなどの情勢を知る上で最も重要な手段となっている。これからもより一層勉強させて頂き、また、図書館が若い学生の梁山泊として多くの人に利用されることを期待していきたい。

(ワン ザン 農学部微生物利用学研究室)

平成4年度購入大型コレクション

Foreign Relations of the United States(アメリカ国務省外交文書)

このたび文部省から、平成4年度全国共同利用図書資料費の配分を受け、「アメリカ国務省外交文書」363冊を購入しました。

このコレクションは、1861年から1968年までの外交全般にわたる文書で、親書、条約原文、議会での大統領年頭教書、外交問題に関

する特別教書などが含まれています。この中には、リンカーン大統領の暗殺に関する特集、1916年から1918年までの第一次世界大戦に関する外交親書、1918年から1919年のロシア関係の文書なども収められています。

利用については、閲覧係へ申し込んで下さい。

全国共同利用図書資料(大型コレクション)の紹介

大型コレクションは、文部省が昭和53年度から特別予算として全国国立大学図書館に配分している資料です。主として人文社会科学系の特別資料を収集し、学内・外の研究者の共同利用を目的としたものです。平成3年度から平成4年度までに配分された資料は下記のとおりです。

なお、平成2年度までに配分された資料の内容等については『全国国立大学所蔵大型コレクション総合目録 昭和53年度～平成2年度』をご覧ください。

資料の利用方法等については、参考調査係へお問い合わせ下さい。

北海道大学

- ・19世紀のイギリス・アメリカ演劇コレクション

北海道教育大学

- ・マイクロフィルム版物語文学書集成

弘前大学

- ・有価証券報告書総覧

東北大学

- ・米国連邦議会・委員会刊行物集成

図書館情報大学

- ・図書館情報学関係学位論文集成
- ・シカゴ大学図書館情報学関係学位論文集成

筑波大学

- ・イギリス法制史コレクション
- ・中国古典戯曲小説資料

宇都宮大学

- ・朝鮮総督府官報
- ・朝鮮総督府官報総索引

群馬大学

- ・官報 明治編

千葉大学

- ・ハーバード大学ロースクール図書館所蔵「日本史関係資料」

東京大学

- ・古代ギリシャ、ローマの文化・歴史・芸術研究報告集成

東京芸術大学

- ・音楽学学位論文集

上越教育大学

- ・障害児教育・米国学位論文集－研究文献コレクション

富山大学

- ・ドイツ学位論文集：民法，民事訴訟法，財政法・税法

金沢大学

- ・国際法研究文献コレクション マイクロフィッシュ版

岐阜大学

- ・明治・大正・昭和期教育関係新聞雑誌完全復刻版コレクション

名古屋大学

- ・プロイセンの政治・経済・文化

愛知教育大学

- ・初期西洋音楽学研究コレクション

京都大学

- ・アメリカ連邦最高裁判所：公判記録及び上訴趣意書全資料

大阪大学

- ・K・ツヴァイゲルト教授旧蔵書

大阪教育大学

- ・識字・異文化理解・生涯学習関係欧文コレクション

神戸大学

- ・ベルギー・オランダ経済史コレクション

島根大学

- ・フランス法令集

岡山大学

- ・国際機関による統計及び国際情勢に関する出版物コレクション

広島大学

- ・ドイツ政治史・政治思想研究コレクション

山口大学

- ・清蒙古車王府蔵本

徳島大学

- ・空中写真 四国東部地域

高知大学

・クレヴェリンガ氏旧蔵演劇史コレクション

九州大学

・ドイツ社会学の系譜コレクション

長崎大学

・日本古写真コレクション

大分大学

・歌学資料集成

鹿児島大学

・海洋学術探検コレクション

琉球大学

・明清資料叢編

CD-ROMの使い方(2)

CD-HIASKの使い方

参考調査係

CD-HIASKは、朝日新聞の全文記事を収録したデータベースです。従来の縮刷版に比べ多角的な検索が可能です。

記事見出し、掲載年月日、朝夕刊、頁、写真・図の有無、前文、全文などの情報を知ることができ、本館では、1989年から1991年まで検索できます。今回は「FM TOWNS II」で「CD-HIASK」の使い方をご紹介します。

1. システムの呼出

パソコン本体の電源を入れて暫くすると、システムメニューになります。ドライブに検索したいCD-ROMをセットして下さい。

「CD-ROM検索」を選択してリターンキーを押すと、CD-ROMメニュー画面になります。続いて「CD-HIASK」を選択すると、「バイブルズ」のオープニング画面になります。さらにリターンキーを押すと、ファイルメニ

ュー画面(図1)になります。

2. ファイルの選択

検索したいファイル(期間)を選んで下さい。矢印キーでカーソルを移動してリターンキーを押すと、ファイル番号の左に★印が付きます。再度リターンキーを押すと解除されます。複数のファイルを選択するときは、繰り返して下さい。

「PF1」(実行)を押すと、検索条件画面(図2)になります。

3. 検索語の入力方法

3-1. 検索語の入力

リターンキーまたは矢印キーで検索項目にカーソルを移動して、検索条件(検索語、分類コード等)を入力して下さい。

検索語は思いついた言葉を入力し、カナは

図1 ファイルメニュー画面(No.1, 2, 3を指定した状態)

CD-ASAH002 タイトル: CD-HIASK'91 ファイル数: 4			
メニュー			
No.	ファイル表題	登録件数	横断
★ 1	HIASK'91.1~3月 情報提供: 朝日新聞社	24,790	1
★ 2	HIASK'91.4~6月 情報提供: 朝日新聞社	25,762	1
★ 3	HIASK'91.7~9月 情報提供: 朝日新聞社	24,758	1
4	HIASK'91.10~12月 情報提供: 朝日新聞社	25,346	1

○ 検索する対象のファイルを選んでください。

実行 交換 ヘルプ 印刷 終了

図2 検索条件画面(エヒメ@とカンキョウ@の両方を満たす方法で入力した状態)

CD-ASAH002 ファイル: 1,2,3		全件数: 75,310
検索条件	前回までの件数: 0	ファイル数: 3
No.	項目	条件
1	キーワード(カナ)	エヒメ@*カンキョウ@
2	キーワード(漢字)	
3	主題分類コード	
4	主題分類(カナ)	
5	主題分類(漢字)	
6	国別分類コード	
7	国別分類(カナ)	
8	国別分類(漢字)	
9	記事種別分類コード	
10	写真・図の有無	
11	掲載日付、頁	
12	索引記事番号	

○ ファンクションキーで処理を選択してください。

検索 削除 行削除 ヘルプ キーワード フラグ ログイン 印刷 終了

半角文字で入力して下さい。

複数の検索項目に入力できますが、同一検索項目内に入力できる検索語の数は2個までです。検索語の間は論理演算子(+, *)を使って下さい。

操作方法や検索項目の入力などでわからないときは、各画面の「PF5」(ヘルプ)を押して下さい。次に「PF5」(システム)や「PF7」(ファイル)を押すと、ウィンドウが開いて説明が表示されます。「PF10」(終了)を押すと解除されます。

3-2. 検索語の調べ方

どのような検索語があるかを調べたいときは、検索項目にカーソルを移動して「PF7」(ブラウズ)を押して下さい。

“検索語を入力して下さい”のメッセージがでますので、[]の中に調べたい言葉を入力してリターンキーを押して下さい。ウィンドウが開き、検索語の一覧が表示されます。

検索語の番号を入力(3番の場合“#3”または“#003”と入力)して「PF10」(終了)を押すと、検索項目の位置に検索語が取り込まれます。

3-3. 一致検索

検索語があいまいなときや、ある文字列をもつ検索語を検索したいときは文字列に@を付けて下さい。@を付ける位置によって4種類の方法があります。

○前方一致検索

キーワード(漢字) 松山@

→松山, 松山市, 松山太郎, …を検索

○その他に後方一致検索「@情報」、中間任意一致検索「自@車」などがあります。

3-4. 論理演算

“*” 論理積 A*B (AかつB)

キーワード(カナ) セイジ*ヒョウロン

“+” 論理和 A+B (AまたはB)

検索条件の追加や複数の検索項目間の演算は論理積になります。論理和にしたいときは、検索語の先頭に“+”を付けて下さい。

4. 検索結果件数の表示

検索語の入力が終わり「PF1」(検索)を押すと、検索状況画面(図3)になります。検索した件数が表示されます。

図3 検索状況画面

CD-ASAH0002		ファイル: 1,2,3	全件数: 75,310
検索状況		前回までの件数: 0	ファイル数: 3
No.	項目	条件	件数
01	キーワード(カナ)	エヒメ@	299
02	キーワード(カナ)	カンキョウ@	2,479

○ ファンクションキーで処理を選択してください。

保存 ログアウト 印刷 終了

次に「PF1」(保存)を押すと、図4になり保存件数が表示されます。

保存することにより、論理演算が行われます。

図4 検索状況画面(図3を保存した状態)

CD-ASAH0002		ファイル: 1,2,3	全件数: 75,310
検索状況		前回までの件数: 0	ファイル数: 3
No.	項目	条件	件数
01	キーワード(カナ)	エヒメ@	299
02	キーワード(カナ)	カンキョウ@	2,479

○ 今回の保存件数は8件でした。

一覧 ヘルプ ログアウト 印刷 終了

5. 検索条件の追加

検索して保存したあとで、さらに絞り込みたいときは、「PF10」(終了)を押して下さい。検索条件追加画面(図5)になりますので、検索語を追加して下さい。

図5 検索条件追加画面

CD-ASAH0002 ファイル：1,2,3		全件数：75,310
検索条件	前回までの件数： 253	ファイル数：3
No	項目	条件
1	キーワード(カナ)	
2	キーワード(漢字)	
3	主題分類コード	
4	主題分類(カナ)	
5	主題分類(漢字)	
6	国別分類コード	
7	国別分類(カナ)	
8	国別分類(漢字)	
9	記事種別分類コード	
10	写真・図の有無	
11	掲載日付、頁	
12	索引記事番号	

○ 条件追加の検索になります。

6. 検索結果の一覧表示(簡略表示)

図4の保存した件数の一覧をみるときは、「PF1」(一覧)を押して下さい。結果一覧画面(図6)になります。

図6 結果一覧画面

CD-ASAH0002 ファイル：1,2,3		全件数：75,310
結果一覧	前回までの件数： 8	ファイル数：3
No	内容	
0001	91統一地方選、争点を探る 環境問題の比重増す 倫理、多選論も '91.1.1 朝刊 17頁 写真有 (全5001字)	
0002	地球の再生 欲望は放逐、技術頼み(1991日本はどこに：4) '91.1.5 朝刊 1頁 写真有 (全2205字)	
0003	ベトナムのタイオキシン、今も土中に残留 愛媛大教授調査 [大阪] '91.1.21 朝刊 26頁 写真無 (全541字)	
0004	瀬戸内海を守るために(社説) '91.5.6 朝刊 2頁 写真無 (全897字)	
0005	日本のリゾート開発調査に東南アから来日へ(列島縦横) '91.5.9 朝刊 29頁 写真無 (全298字)	
0006	「森の哲学持とう」 今治で森林文化シンポジウム [大阪] '91.6.23 朝刊 3頁 写真無 (全317字)	
0007	ゴルフ場農薬濃度、9施設が指針値超す 名称など非公開 環境庁調査 '91.7.12 朝刊 2頁 写真無 (全435字)	

次画面あり

記事見出しの先頭に★印が付いているものは、著作権により本文がない記事です。

「PF2」(前画面)、「PF3」(次画面)で、前後の画面を見ることができますが、矢印キーで連続スクロールができます。停止するとき、スペースキーまたは逆向きの矢印キーを押して下さい。

7. 詳細表示

図6の画面で「PF1」(詳細)を押すと「出力形式と番号を入力して下さい〔 〕〔 〕」のメッセージがでます。

○出力形式(左側の〔 〕の中に番号を入力) 出力形式の種類は、「PF5」(ヘルプ)で参照して下さい。

〔例〕1 (見出し、出典と前文)

2 (見出し、出典と全文)

○出力番号(右側の〔 〕の中に番号を入力) , (カンマ) 1,3 (1番と3番を表示) : (コロン) 1:6 (1番から6番を表示) カンマとコロンの併用もできます。

〔2〕〔1,3,6:8 〕

出力番号を間違えて入力した場合は、

「HOME」キーを押して下さい。

出力形式と出力番号を入力してリターンキーを押すと、詳細表示画面(図7)になります。

図7 詳細表示画面(図6の番号4を出力形式2で表示した状態)

CD-ASAH0002 ファイル：1,2,3		全件数：75,310
詳細表示	ファイル数：3	
[004]		
○記事番号○910506009		
○見出し○瀬戸内海を守るために(社説)		
'91.5.6 朝刊 2頁 写真無 (全897字)		
○全文○ 島々の美しさに知られる瀬戸内海沿岸で再び開発ラッシュが始まっている。人工島、埋め立て地のほか、「リゾート法」が引き金となった各種レジャー施設のプランがひしめく。さまざまな構想が無秩序に重なっている。総合的なチェック機能と、広域的な環境評価が早急に必要な。		
18年前の瀬戸内海環境保全特別措置法で下火となっていた開発計画がここに来て、再燃した。		
岡山、広島、山口、大分、愛媛、香川、徳島の7県のリゾート関係だけでも150件を超える。水質や景観はこの数年、小康状態を保っているが、これらの開発で当然、海洋環境は変わるだろう。		
個々の開発プランについては、事前の審査や、環境アセスメントなどがある。しかし、瀬戸内海全域、あるいは湾全体の視点に立った環境評価はおこなわれていない。		

検索語を漢字で入力したときは、検索語と一致する文字が異なった色で表示されます。

この画面のスクロールは、結果一覧画面(図6)で説明した方法で行って下さい。

指定した以外の番号の詳細をみたいときは、「PF1」(一覧)を押して下さい。図6に戻りますので、再度繰り返して下さい。

これまでの検索経過を調べたいときは、「PF8」(ロギング)を押して下さい。ウィンドウが開き入力した検索語等が表示されます。

同一ファイルで新たな検索をするときは、

「PF10」(終了)を押して下さい。検索条件追

加画面(図5)になります。「PF6」(オールクリア)で保存データをクリアしてから検索語を入力して下さい。

8. 印刷

プリンタはOPAC(オンライン利用者用目録)と共用しています。検索した結果を印刷するときは、プリンタ切替器の番号を「1」に

セットして、「PF9」(印刷)を押して下さい。

9. 終了

「PF10」(終了)を数回押すと、システムメニュー画面に戻ります。「終了」を選択し、続いて「電源切断」を選択して下さい。

その他操作手順及び入力方法でわからないことは、参考調査係へお尋ね下さい。

平成4年度附属図書館統計

蔵書冊数 (平成5年3月31日現在)

区分	和漢書	洋書	計
本館	548,279 ^冊	218,131 ^冊	766,410 ^冊
医分館	35,268	41,946	77,214
農分館	77,055	19,165	96,220
計	660,602	279,242	939,844

受入雑誌種類数

区分	和雑誌	洋雑誌	計
本館	3,267 ^種	1,726 ^種	4,993 ^種
医分館	663	509	1,172
農分館	842	317	1,159
計	4,772	2,552	7,324

増加冊数

区分	和漢書	洋書	計
本館	14,605 ^冊	9,060 ^冊	23,665 ^冊
医分館	1,077	1,517	2,594
農分館	2,081	879	2,960
計	17,763	11,456	29,219

貸出冊数

区分	教職員	学生	その他	計
本館	2,689 ^冊	48,782 ^冊	447 ^冊	51,918 ^冊
医分館	6,003	4,454	17	10,474
農分館	1,453	9,363	406	11,222
計	10,145	62,599	870	73,614

所蔵雑誌種類数 (平成5年3月31日現在)

区分	和雑誌	洋雑誌	計
本館	5,811 ^種	2,907 ^種	8,718 ^種
医分館	1,083	933	2,016
農分館	1,903	740	2,643
計	8,797	4,580	13,377

貸出人数

区分	教職員	学生	その他	計
本館	1,335 ^人	24,951 ^人	227 ^人	26,513 ^人
医分館	4,510	3,040	11	7,561
農分館	629	5,302	168	6,099
計	6,474	33,293	406	40,173

学外文献複写受付件数

区分	大学図書館	その他	計
本館	2,661 ^件	135 ^件	2,796 ^件
医分館	1,908	61	1,969
農分館	653	12	665
計	5,222	208	5,430

開館日数・入館者数

区分	開館日数	入館者数
本館	336日	374,945人
医分館	284	66,461
農分館	284	54,623
計	—	496,029

学外文献複写依頼件数

区分	大学図書館	その他	計
本館	2,650 ^件	195 ^件	2,845 ^件
医分館	1,971	10	1,981
農分館	645	49	694
計	5,266	254	5,520

現物貸借

区分	貸出	借受
本館	144冊	246冊
医分館	9	6
農分館	15	5
計	168	257

学内文献複写件数

本館	2,759件
医分館	6,679
農分館	1,280
計	10,718

情報検索

区分	JOIS	DIALOG	NACSIS	その他	計
本館	36 ^件	55 ^件	33 ^件	2 ^件	126 ^件
医分館	3	6	30	1,022	1,061
農分館	2	73	10	194	279
計	41	134	73	1,218	1,466

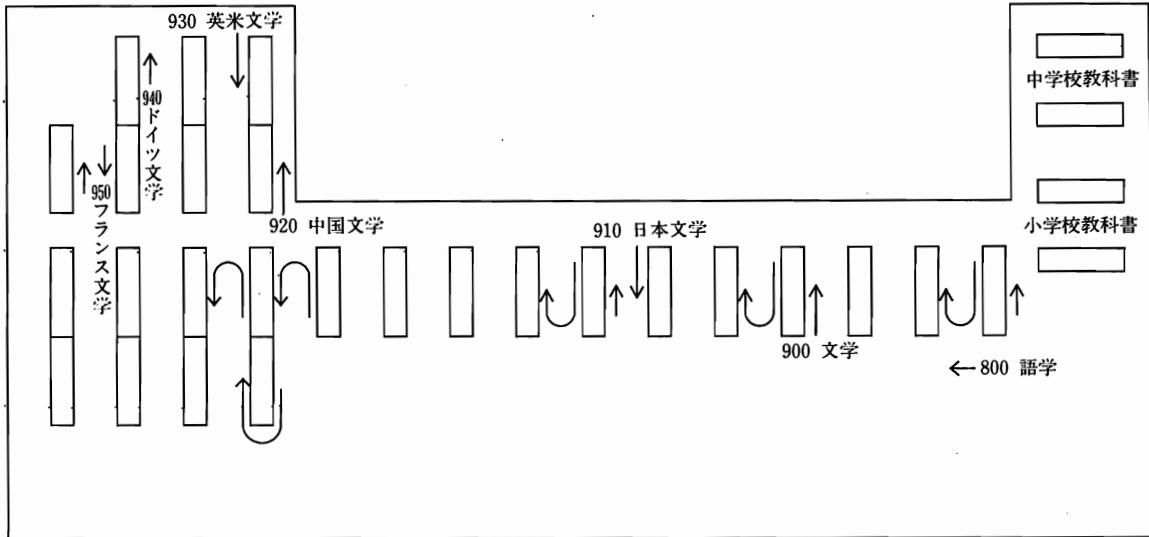
第3開架閲覧室の新設について

図書館では、今年8月2日(月)より、3階に第3開架閲覧室を設けました。この閲覧室は、以前教科書閲覧室として使用されていましたが、より利用度の高い図書の閲覧室として、また開架図書の充実を目的として、2階に配置していました語学・文学の図書及び教科書(小学校,昭和55年度から現在まで;中学校,昭和53年度から現在まで)を移して、これ

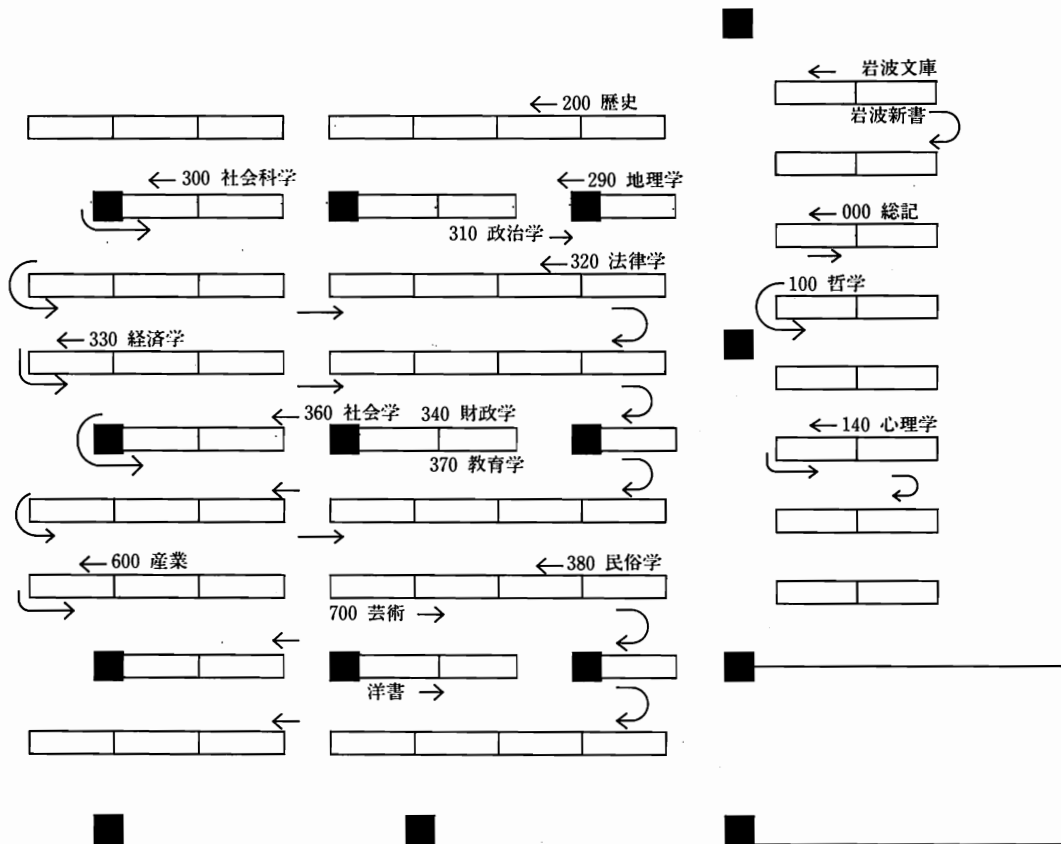
らの図書の閲覧室としました。現在の冊数は、語学1,845冊・文学6,859冊であり、図書が書架上に少ない状況ですが、今後図書を増やしてゆくことにしています。

なお、2階第1開架閲覧室の図書の配置も変わりました。現在の図書配置は11頁のとおりです。

第3 開架閲覧室(3階)図書配置図



第1 開架閲覧室(2階)図書配置図



自己点検・評価に係わる報告書等の閲覧コーナーの設置について

図書館では、今年10月、図書館1階研究者閲覧・学術雑誌コーナーの一角に他大学関係を含む自己点検・評価報告書等の閲覧コーナーを設置しました。ここに展示されています報告書等は、自由に閲覧できます。また、3日間の貸出ができますのでご利用下さい。

愛媛大学記念文庫

平成5年2月から平成5年9月までの間にご寄贈いただいた著書は次のとおりです。

安倍 齊

代数ことはじめ 安倍齊著 森北出版 1993

城戸 正彦

戦争と国際法 城戸正彦著 嵯峨野書院 1993

白方 勝

近松浄瑠璃の研究 白方勝著 風間書房 1993

源氏こぼれ草 卷二十七 源氏物語読書会編
源氏物語読書会 1993

神野 英城

神野寛とEMD 神野英城 1993

戸荊 正人

人格の対人的診断法の研究 (愛媛大学教育心理学研究叢書2) 戸荊正人著 愛媛大学教育学部教育心理学教室 1993

森 孝明

メーリケ詩集 メーリケ〔著〕 森孝明訳
三修社 1993

学生希望図書

図書館では、学生からの希望図書を購入しています。所定の申込書に記入し、閲覧係カウンターのポストにお入れ下さい。購入した図書は玄関ホールの掲示板でお知らせします。予算の都合等により購入できないこともありますのでご了承下さい。

平成5年2月から平成5年9月までに購入した学生希望図書は次のとおりです。

〔本館〕

心理学入門：心の深みをさぐる

氏原寛〔ほか〕編 培風館 1993

心理療法を学ぶ：基礎理論から臨床まで

鍋田恭孝編 有斐閣 1993

〔農学部分館〕

ログハウス大全 Part2 ウッディライフ編集部編 FG武蔵 1991

森林風致計画学 伊藤精昭編 文永堂出版 1991

林木育種学 大庭喜八郎、勝田柁編 文永堂出版 1991

いきなりのC 天野澄夫著 アスキー 1992

C言語によるプログラミング 基礎編、応用編
内田智史編著 オーム社 1991-1992

これなら使えるハードディスク 藤田英時著
ナツメ社 1993

絵でわかる量子力学 小暮陽三著

日本実業出版社 1990

日本と世界の観葉植物カタログ

成美堂出版 1992

乾燥食品事典 木村進総編集 朝倉書店 1984

Plant physiology/L. Taiz, E. Zeiger

Benjamin/Cummings, 1991

分館ニュース

〔医学部分館〕

CD-ROM(MEDLINE)で1966年から
情報検索ができます。

従来は、1984年から1993年までのほぼ10年分しか検索できませんでしたが、この7月から一挙に1966年まで遡って情報が得られるようになりました。これは、世界の医学・歯学・看護学関係の文献データベースで約700万件以上の文献が累積されています。利用が多くすぐ検索できない場合もあり、大変ご迷惑をおかけしていましたが、予約できるようになりました。

検索法は、これまでと全く同じです。不明な点がありましたら、遠慮なく図書館員にお尋ね下さい。

〔農学部分館〕

農学部分館が増築されます

農学部分館は昭和43年に建てられて以来25年が経過し、建物の老朽化に加え蔵書収容能力及び閲覧スペースの不足が問題となっていました。このため数年前より増築のための概算要求を行ってきましたが、関係者皆様のご協力のお陰でようやく平成5年度の補正予算により増築が実現する運びとなりました。

その概要は、増築総面積630㎡3階建(うち図書館使用部分は1、2階の420㎡)で、現在の図書館は全面改修を行い増築部分と連結されます。

今回の増築に伴い、図書館入り口は1階(現在は2階)となり今より幾分わかりやすくなります。

着工は平成5年10月で竣工は平成6年3月末の予定です。この間皆様にはいろいろとご不便をおかけすることになるとおもいますが、よろしくご協力下さいますようお願いいたします。

平成5年度愛媛地区大学図書館協議会総会

日 時 平成5年7月9日(金) 13:30~15:20

場 所 愛媛大学附属図書館3階会議室

報告事項

- (1) 平成4年度事業報告
- (2) 平成4年度決算報告
- (3) 平成4年度監査報告
- (4) 幹事館報告
- (5) 加盟館近況報告

協議事項

- (1) 平成5年度事業計画案について
- (2) 平成5年度予算案について
- (3) 愛媛県図書館協会会費の支出について
- (4) 平成6・7年度幹事館について
- (5) 平成5年度監査館について
- (6) その他

附属図書館委員会

日 時 平成5年5月10日(月) 15:00~16:00

場 所 附属図書館3階会議室

報告事項

- (1) 第41回中国四国地区大学図書館協議会総会及び第20回国立大学図書館協議会中国四国地区協議会について
- (2) 平成4年度学生用図書の購入状況等について
- (3) 平成5年度大型コレクションの推薦順位について
- (4) その他

協議事項

- (1) 平成6年度概算要求事項について
- (2) その他

附属図書館委員会委員

附属図書館長	池田忠生	(5.12.15)
医学部分館長	高島庸一郎	(7.3.31)
農学部分館長	久守藤男	(6.10.31)
法文学部	服部義弘	(6.3.31)
	岩間康夫	(7.3.31)
教育学部	白方勝	(6.3.31)
	柳田征司	(7.3.31)
理学部	小川琢治	(6.3.31)
	野田善郎	(7.3.31)

医学部	三谷章	(7.3.31)
工学部	中山祐輔	(6.3.31)
	青山善行	(7.3.31)
農学部	櫻井雄二	(6.3.31)
教養部	長谷部信行	(6.3.31)
	河合眞澄	(7.3.31)
事務局長	森谷俊直	()内は任期

図書館日誌(会議, 研修)

- 4月13日 平成5年度四国地区国立学校等共同初任者研修(高知大学) ~15日
- 4月22日 第41回中国四国地区大学図書館協議会 ~23日 (山口大学)
- 第20回国立大学図書館協議会中国四国地区協議会(山口大学)
- 5月20日 第64回日本医学図書館協会総会(川崎 ~21日 医科大学)
- 6月8日 平成5年度国立大学附属図書館事務部課長会議(東京医科歯科大学)
- 6月23日 第40回国立大学図書館協議会総会(徳 ~24日 島大学)
- 7月5日 平成5年度漢籍整理長期研修(東京大 ~16日 学)
- 7月9日 平成5年度愛媛地区大学図書館協議会総会(愛媛大学)
- 7月21日 平成5年度NACSIS-IR講習会(地域 ~22日 講習会)(徳島大学)
- 8月2日 中国・四国国立大学共同利用研究等検 ~3日 討委員会, 第12回学術情報専門委員会及び合同委員会(高知医科大学)
- 8月2日 平成5年度目録システム講習会(地域 ~6日 講習会)(愛媛大学)
- 8月25日 平成5年度図書館等職員著作権実務講 ~27日 習会(神戸大学)
- 9月21日 第6回国立大学図書館協議会シンポジ ~22日 ウム(神戸大学)

ご意見箱

今回寄せられました, 指摘・要望についての回答は次のとおりです。

- (1) 夏季休業期間中について, 土曜・日曜開館並びに開館時間の延長の要望がありました。これに

つきましては、新たに経費が必要となりますので、可能性を探り入念に検討します。

- (2) 閉館時の音楽が暗いという指摘がありました。閉館時の放送については、現在新しい放送を企画しており、早い時期に取り替えます。
- (3) 8時30分に開館して欲しいという要望がありました。図書館では、館内清掃等開館準備に時間が必要ですので、現状では無理と思われます。現在は、状況を見て9時開館にこだわらず9時前に開館するようにしています。ご理解下さい。
- (4) 文学作品が少ないという指摘がありました。図書館では、今年8月、3階に第3開架閲覧室を設け、ここに2階に配置していました語学・文学の図書を移し、書架に余裕を作りました。今後、図書を増やしてゆきたいと考えております。
- (5) 雑誌・新聞について購入の要望がありました。これらについては、検討します。